

京都市における平均寿命 — 「平成17年 市区町村別生命表の概況」等から—

厚生労働省から「平成17年 市区町村別生命表の概況」が平成20年4月24日に発表されましたので、京都市に関する数値をご紹介します。

生命表とは、ある人口集団の死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の者が死亡する確率や、平均してあと何年生きられるかという期待値などを、死亡率や平均余命などの指標によって表したものです。特に、0歳の平均余命を「平均寿命」といい、広く活用されています。

平成17年の京都市における平均寿命は、男性が79.13歳、女性が85.77歳となり、平成12年に比べて男性が1.05歳、女性が1.04歳、それぞれ延びました。全国の平均寿命と比べますと、男性が0.57歳、女性が0.25歳、それぞれ上回り、平成12年の男性0.36歳、女性0.13歳よりも差が大きくなりました。

平均寿命を行政区別にみますと、男性の平均寿命が最も長いのは西京区の80.2歳で、次いで左京区の79.8歳、北区の79.5歳の順となっており、9行政区で全国平均を上回りました。女性の平均寿命が最も長いのは山科区の86.8歳で、次いで右京区の86.6歳、上京区の86.0歳の順となっており、8行政区で全国平均を上回りました。

平成12年と比べた平均寿命の伸びを行政区別にみますと、男性の平均寿命が最も伸びたのは西京区の1.8歳で、次いで東山区の1.6歳、中京区及び山科区の1.2歳となっています。女性の平均寿命が最も伸びたのは伏見区の1.8歳で、次いで下京区及び西京区の1.4歳となっています。

平均寿命の男女差を行政区別にみますと、差が最も大きいのは山科区の7.7歳、差が最も小さいのは西京区の5.5歳で、全行政区で女性の平均寿命が男性の平均寿命よりも長くなっています。

表-1 男女別、行政区別平均寿命の推移

(単位 年)

行政区等	男性				女性			
	平均寿命			平成17年- 平成12年	平均寿命			平成17年- 平成12年
	平成7年	平成12年	平成17年		平成7年	平成12年	平成17年	
全 国	76.46	77.72	78.56	0.84	82.96	84.60	85.52	0.92
京 都 市	76.94	78.08	79.13	1.05	83.31	84.73	85.77	1.04
北 区	77.3	78.7	79.5	0.8	83.8	85.1	85.9	0.8
上 京 区	77.4	78.4	79.3	0.9	83.2	84.8	86.0	1.2
左 京 区	77.2	78.8	79.8	1.0	83.5	84.9	85.9	1.0
中 京 区	76.2	78.1	79.3	1.2	82.6	84.2	85.4	1.2
東 山 区	76.5	77.2	78.8	1.6	82.7	84.2	85.1	0.9
山 科 区	76.8	77.9	79.1	1.2	84.0	86.4	86.8	0.4
下 京 区	76.9	77.7	78.7	1.0	83.0	84.5	85.9	1.4
南 区	75.5	77.5	78.5	1.0	82.7	83.8	84.8	1.0
右 京 区	77.2	78.2	79.3	1.1	83.9	85.4	86.6	1.2
西 京 区	76.9	78.4	80.2	1.8	83.3	84.3	85.7	1.4
伏 見 区	76.7	77.6	78.5	0.9	83.0	84.1	85.9	1.8

注) 厚生労働省で作成している生命表には、全国単位の「完全生命表」、「簡易生命表」、都道府県・政令指定都市単位の「都道府県別生命表」、市区町村別の「市区町村別生命表」があり、平成17年における全国単位の生命表は「第20回 完全生命表」を、政令指定都市単位の生命表は「平成17年 都道府県別生命表」を用いるのが適切とされています。このため、全国及び京都市は小数点以下第2位までとなっています。また、全国の平成7年の数値は、阪神・淡路大震災の影響を除去した値を用いています。市域及び区域は当時のものです。

表-2 平均寿命の男女差

(単位 年)

	平成7年	平成12年	平成17年		平成7年	平成12年	平成17年
京 都 市	6.37	6.65	6.64	山 科 区	7.2	8.5	7.7
北 区	6.5	6.4	6.4	下 京 区	6.1	6.8	7.2
上 京 区	5.8	6.4	6.7	南 区	7.2	6.3	6.3
左 京 区	6.3	6.1	6.1	右 京 区	6.7	7.2	7.3
中 京 区	6.4	6.1	6.1	西 京 区	6.4	5.9	5.5
東 山 区	6.2	7.0	6.3	伏 見 区	6.3	6.5	7.4

注) 市域及び区域は当時のものです。